

東京都行政書士会八王子支部 広報

行政はちおうじ・ひの



撮影場所：八王子市緑町

支部活動報告

正副支部長より

<官公署訪問>

令和 6 年 10 月 9 日（水）に、毎年の秋の広報月間の官公署挨拶訪問を支部長、副支部長 4 名にて行いました。



午前中、八王子市役所と八王子市社会福祉協議会への挨拶訪問から始まり、八王子警察署、八王子商工会議所、高尾警察署、南大沢警察署へ挨拶訪問、午後は日野警察署、日野市社会福祉協議会、日野市役所、日野市商工会、八王子公証役場に訪問して、最後は八王子駅南口総合事務所に挨拶をして、各官公署等に令和 6 年度行政書士制度 PR ポスターの掲示をお願いして参りました。

研修・業務開発部より

<令和 6 年度 第 3 回研修会>

令和 6 年 10 月 22 日（火）の 14 時から令和 6 年度第 3 回研修会を、クリエイトホールの視聴覚室で行いました。

今回は講師に当支部会員の小林善一先生をお迎えして、「トラック運送に関連した業務を知ろう！」と題して講義を行っていただきました。

趣旨としては行政書士界の一番星こと小林善一先生による、貨物運送業に関連する業務についての、主にこの分野の業務未経験または経験の浅い会員を対象としたガイダンスとし、この研修を機にトラック運送業事業者のかかりつけ行政書士になりましょう！ という事で行いました。

そのまま業務に使用できそうな実戦的かつ分かり易いレジュメを作成していただき、ご自身の実務経験の中から得られた知識を惜しみなく披露していただいた小林先生の講義によりたいへん充実した研修になりました。

研修後に行ったアンケート結果も好評で、同じテーマでの研修をまた受けたいとの方も多数いらっしゃいました。

<令和 6 年度 第 4 回研修会>

令和 6 年 11 月 13 日（水）に令和 6 年度第 4 回研修会を、支部日帰り旅行のバス内にて行いました。

今回は講師に当支部会員の林敬信先生をお迎えして、「行政書士として知っておきたい年金のツボ」と題して講義を行っていただきました。

今回は山梨方面の旅行でしたので、八王子駅を出発して中央道の高速に入る前辺りから開始して 30 分程講義をしていただいたのですが、ご自身の、経験を元にした詳細かつ実践的なレジュメを作成していただき、それをもとにたいへん分かり易い講義をしていただきました。特にご自身でも主にやられている障害年金のパートに力を入れて講義していただき、我々行政書士としても大変参考になる講義内容でした。

林先生のソフトでかつやさしい語り口がバス内研修という場にマッチして、すごくアットホームな研修になりました。

厚生部より

<令和 6 年度 八王子支部懇親研修旅行>



令和 6 年 11 月 13 日（水）に八王子支部の日帰りバス研修旅行を開催いたしました。

当日は晴天に恵まれ、暖かな日差しの中、新入会員 2 名を含む 23 名の皆様にご参加いただきました。

最初の目的地である印傳屋では歴史を感じられる伝統技術を使った工芸品である印伝の製作現場を見学することができ、繊細な技術により作られる工芸品の素晴らしさに触れることができました。その後、石和温泉のホテル花京で昼食をとり、甲州市勝沼ぶどうの丘へ。甲州市推

奨のいろいろなワインを試飲することができ、自分好みのワインを購入される先生方も多くいらっしゃいました。次に訪れた笹一酒造では酒蔵見学を行う予定でしたが、当日は開催されておらず残念な結果となりましたが、直営ショップでは日本酒の試飲を楽しむことができました。

移動の車内では、行政書士と社会保険労務士のWライセンスで活躍されている林敬信先生による研修「行政書士として知っておきたい年金のツボ」が開催され、社会保険労務士としての視点も踏まえた年金制度の概要を学ぶことができる研修となりました。

また、今回の日帰りバス旅行ではサロン付きのバスをバス会社様にご用意いただきまして、会員同士の話も深まり、充実した 1 日となりました。

これからも多くの会員の皆様「参加したい」と思っただけの旅行を企画していきたいと思えます。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。



* 左から「印傳屋（工場）・勝沼ぶどうの丘・笹一酒造」

広報部より

<八王子古本まつり 無料相談ブース 出店報告>



10月11日（金）と12日（土）の2日間、八王子ユーロードで開催された「八王子古本まつり」に無料相談ブースを出店しました。今年は初めて平日に開催することとなり、相談者が集まるかどうか心配していましたが、予想以上に多くの方にお越しいただき、大盛況のうちに終了しました。

ブースでは、相続、不動産問題、在留資格、開業など、多岐にわたるご相談を受け付け、合計 31 件のご相談に対応しました。特に相続に関するご相談が多く、地域の皆さまにとって身近な相談窓口としてお役に立てたことを実感しております。

また、今回の相談会には新入会員の方々もお手伝いに参加し、相談業務の現場を間近で見学する貴重な機会となりました。実際の相談の流れを体感し、専門家としての対応を学ぶ良い経験になったのではないかと思います。

さらに、ビニールバッグ、クリアファイル、ウェットティッシュ、パンフレット各種、メモ帳をセットにした広報グッズも配布し、多くの方に喜んでいただきました。晴天に恵まれた2日間、多くの来場者と直接触れ合いながら、地域に寄り添う活動の大切さを改めて感じる機会となりました。これからも皆さまのお悩みに寄り添い、相談会を通じて信頼と安心をお届けしてまいります。



<日野市産業まつり 無料相談ブース 出店報告>



11月9日（土）と10日（日）の2日間、「日野市産業まつり」に無料相談ブースを出店しました。多くの来場者にお立ち寄りいただき、活気ある相談会となりました。

ブースでは、相続、成年後見、法人設立に関するご相談を中心に、合計 10 件のご相談に対応しました。特に相続に関するご相談が多く、地域の皆さまの具体的な課題に寄り添う機会となりました。

また、当日配布した広報グッズは、多くの方にご好評いただきましたが、予想以上の来場者数により不足する場面もありました。この反省を踏まえ、次年度は十分な数を用意し、より多くの方にお届けできるよう準備を進めてまいります。

さらに、「産業まつり」というイベントの特性を活かし、他土業との差別化を図るため、次年度は許認可に関する広報活動にも力を入れる予定です。地域の皆さまにとって行政書士の業務の幅広さを知っていただく機会として、より効果的な情報発信を検討してまいります。

心地よい秋晴れに恵まれた 2 日間、来場者との交流を通じて地域に根差した活動の重要性を改めて実感しました。今後も無料相談ブースを通じ、皆さまのお悩み解決に貢献してまいります。



支部の動き

- 令和 6 年 9 月 22 日 (日) 東京都行政書士会ソフトボール大会
- 令和 6 年 10 月 11 日 (金) 八王子古本まつり街頭無料相談会
- 令和 6 年 10 月 12 日 (土) 八王子古本まつり街頭無料相談会
- 令和 6 年 10 月 22 日 (火) 第 3 回研修会
- 令和 6 年 11 月 9 日 (土) 日野市産業まつり無料相談会
- 令和 6 年 11 月 10 日 (日) 日野市産業まつり無料相談会
- 令和 6 年 11 月 13 日 (水) 研修旅行 (第 4 回研修会)
- 令和 6 年 12 月 11 日 (水) 第 5 回研修会
- 忘年会

今後の予定

- 令和 7 年 1 月 18 日 (土) 新年賀詞交歓会
- 令和 7 年 1 月 22 日 (水) 市民相談員連絡会議・相談員研修
- 令和 7 年 2 月 22 日 (土) 第 6 回研修会
- 令和 7 年 4 月 19 日 (土) 定時総会・定時大会

みんなの広場

自己紹介とソフトボール大会参加日記 五十嵐 健

皆様はじめまして。令和 6 年 6 月登録となりました五十嵐健と申します。私が行政書士を目指したきっかけは、行政と民間事業者を繋ぐ架け橋として、これまでの経験をフル活用して付加価値を提供できると考えたからです。社会人経験 20 年間の様々な経験を糧に、「傾聴・迅速・誠実」をモットーに伴走型支援を自らの手で行い、「かかりつけ行政書士」として邁進していきたいと考えています。

取扱い業務は、記帳代行・財務支援を軸として、関与先企業の意思決定に関与し、その中で各種許認可業務に繋がっていきたくと考えています。また、関与先の事業承継・M&Aにおける仲介や許認可DD（デューデリジェンス）、経営者の相続問題への関与など、先輩の先生方や他士業の方々との連携を大切に、コーディネーター役として事業展開をしていきたいです。

ランニングで鍛えた足を武器として、一生懸命頑張ります。先輩の先生方のご指導を頂けますよう、よろしくお願い致します。

ソフトボール大会に参加して



令和 6 年 9 月 22 日（日）、東京都行政書士会ソフトボール大会に参加した我々八王子ハッピーズ。秋雨前線の影響で雨が心配される中、なんとか天候も味方して開催が決定。久々の全員集合にチーム内は活気であふれていました。

第 1 試合は国分寺・立川オモシローズとの対戦。互いに打撃が冴えわたる乱打戦となり、スコアボードが賑やかに彩られる試合展開でした。しかし、試合終盤、疑惑の判定が絡む劇的なサヨナラ負けを喫しました。「これも

ソフトボールの醍醐味だよな！」と自らを慰めつつ、気持ちを切り替え第 2 戦へ。

続く第 2 試合は渋谷タイガース'24 との一戦。強豪チームの実力に圧倒され、序盤からリードを許す展開。連戦の疲れも影響し、守備のミスが重なり結果は大差での敗北。それでも、全員で声を掛け合い諦めずプレーし続けた姿勢は誇るべきものでした。

昼食を挟んで迎えた最終戦、杉並ルーキーズ戦。しっかりとエネルギーを補給したものの、体が重く動きが鈍いまま試合が進行。惜しい場面も多々ありながら、最後は相手の勢いに押され敗北。全敗という結果でしたが、全力で戦い抜いた満足感がチーム内には広がりました。

試合終了後、地元八王子へ戻り打ち上げを開催。「あの判定がなければ…」 「次こそはオモシローズに勝つぞ！」といった熱い議論が飛び交い、来年への士気が高まる場となりました。新たな目標を掲げた八王子ハッピーズの挑戦は、まだまだ続きます。

勝利の美酒はお預けでしたが、チーム内の絆が深まり、今後の飛躍を期待させる大会となりました。次回こそは勝利を目指し、練習に励む所存です。

新しい会員メンバーも引き続き募集しています。来年こそ皆で勝利をつかみましょう！

研修旅行に参加して 山田 龍介

新人の山田です！ 行政書士一年目、八王子支部一年目の支部旅行、楽しませていただきました！ 会社勤めをやめて久しく、新卒で入った会社以外では同業者同士の交流もほとんどなかった私にとっては、大変新鮮な経験でした。新鮮ということは、それだけ未知だったということでもあります。しかしバス内での先輩先生との距離感も大変近く、移動中含めて常に私の緊張をほぐしていただき、終始楽しく過ごすことができありがたかったです！ 思えば、バスの中で飲酒する経験もあまりなく、お酒も一段と美味しく呑むことができましたと思います。

さて、支部旅行は楽しいだけではありません。出発直後、林先生の年金講座は大変ためになる内容で、業務に向ける真剣さが伝わってくる内容で、襟を正す思いでした。その後もぎっくばらんに先輩先生方が仕事論を語ってくださり、私自身の業務分野に関わらず興味深く語らせていただきました。その中でこんな一言がありました。「山田くんは行政書士っぽいなあ。行政書士になって良かったね」。酒の席の何気ない一言ではございますが、新人として、この言葉にふさわしい行政書士になるよう、思いを新たにしました旅行でした。来年も是非お邪魔させていただきたいです！ ありがとうございます。

「日本酒会」つれづれ記 池田 智

前々回の「行政はちおうじ・ひの」に、主に八王子支部の行政書士の方々と構成されている「日本酒会」の副会長である保田氏が寄稿されていて、この日本酒会についても触れていたため、それに触発されて筆を取ってみました。

「日本酒会」といっても洒落た名前を付けているわけでもなく、ただ「日本酒会」という不愛想な名前の会。なおかつ新選組のような鉄の会律があるわけではなく、至極ゆるく運営している会です。ただ、たまたま会の発足にあたって言い出しっぺの私がお会長のやらせていただいているのですが、「日本酒検定 3 級」という輝かしい資格を取得している副会長が虎視眈々と会長の座を狙っていますので、日々権力闘争が絶えません。

しかし、一旦酒席を囲めばそんな事はどこかに吹き飛んでしまい酔人達の日本酒談義が始まります。この「日本酒会」、不定期の定例会はあるのですが、どこからともなくオプションの会が勃発します。「ひそかに而今を楽しむ会」「日本酒を飲みながら王様のレストランを見る会」「東京の老舗酒場をめぐる会」「町田の角打ちに行ってから馬肉を食べる会」「多摩地区の酒蔵をねぐる会」などなど。開催される場所も八王子に限定されるわけではなく、東京 23 区内でも結構な頻度で開催しています。今、私の中でいくつか腹案として持っているのは「大塚伝説の居酒屋「串駒」で銘酒 14 代を飲み尽くす会」「椿山荘で久保田とアフタヌーンティーをペアリングする会」「町中華で飲もう会」などなど。ただ、日本酒会でよく定例会の中で定期的に行っている小澤酒造が運営する澤ノ井園は特筆せねばなりません。八王子支部の会員の中でも行かれた事がある方もいらっしゃるかもしれませんが、駅は青梅線の沢井駅が最寄りで、ここが東京とは思えない自然に囲まれています。駅からは徒歩 7 分ほどですが、駅のある処より低地にあるためなかなかの急坂を下っていきます（これが帰りに日本酒を飲んだ後に登るのはなかなかきつくない運動になります）。

園自体は、多摩川を見下ろす高台にあって木々に囲まれた中にいくつかあずまやが点在しています。酒は澤ノ井の各種シリーズが売店では揃っていて、一升瓶で購入してあずまやの下でゆったりと飲む

事ができるのです。酒の肴も充実していて（煮込みやおでんなどなど）、食券を自動販売機で購入してそれを売店に持っていき受け取る仕組みとなっています。

園には、豆腐料理主体の「ままごとや」や澤ノ井の仕込み水を使用しているカフェ等や比較的気軽に食事が出来る「豆らく」などが併設されていてそちらも併せて楽しむ事が出来ます。

また、常時 10 種類の利き酒ができるきき酒処もあり、予約をすれば酒蔵見学も出来ます。やはり自然の中で日本酒を楽しめるのは最高で、この澤ノ井園は酒飲みにとってはまさに楽園であり、日本酒会では聖地としています。

さて、私は別に日本酒ばかりを飲んでいる訳ではなく、もちろんビールやウイスキー、ワイン、各種カクテルなども嗜みます。このように各種嗜好飲み物がある中で私が日本酒に着目しているのはいくつか理由があります。

まず、各種のシーンで飲み分けられるタイプの広さ（日本酒の甘口、辛口は人によって感じ方が違うので、最近では薫酒、爽酒、熟酒、醇酒などという分け方もします）があり、様々なシーンで飲む日本酒をその都度選ぶ楽しみがあります。

また、日本酒は料理との相性が広い食中酒のため、どの料理にどの日本酒が合うか（最近マリアージュとかペアリングとか言ったりします）を考えながら飲む楽しみがあります。食いしん坊でもある私にはこの面での楽しみも大きいです。

そしてさらに魅力的なのは温度帯の広さです。「冷酒」から「燗酒」までさらにその間にいくつかの飲用温度の表現（花冷え、人肌燗など）があるほど、微妙な飲み分けができます。

そして他にも、製造工程の複雑さと繊細さや、地域ごとの特性が出る地酒の種類の高さ、日本を代表する食材である米を原料に使っている事などなど理由を挙げていけばきりがなく、この辺りの事を話すと止まらなくなります。

ただ、最後に私の話すと止まらなくなる分野の一つに「歴史」があるのですが、日本酒はそれ自体の歴史も長い事も魅力ですが、日本酒が歴史の中でいろいろ関わっているのも私にとって大きな魅力になっており、その中のエピソードを一つ書いて敲を閉じさせていただきたいと思います。

八王子の皆様にとっては、隣の県の英雄である武田信玄の方がなじみがあるかもしれないのですが、その武田信玄の最大のライバルであった上杉謙信。謙信はとにかく正義のために戦いをした義を重んじる武将であるとか、一生妻を娶らなかった不犯の武将であるとか、とにかく聖人のようなクリーンなイメージの強い武将ですが、この謙信があきれるほど無類の大酒飲みだったというのです。謙信が日夜酒を嗜んでいた杯は直径 10 cm、深さ 7 cmほどの大きなもので、梅干を酒の肴にして飲んでいたようです。時には馬上でも飲む事も多かったようで、今でいえば間違いなくアル中であつたと思われます。私はこれを知った時、謙信のような聖人のような英雄でも人間味のある一面があるのだなとさらに謙信にも魅力を感じるようになりました。謙信はいくら酒をのんでもまったく乱れなかったというのでこの辺りはさすがです。しかし、謙信は織田信長と全面对決をする上洛戦の準備をしている時に突然厠（トイレ）の中で 49 歳にて死亡します。死因は脳卒中と言われていますが、酒が直接影響したかは分かりませんが、やはり影響はあつたのではないのでしょうか。あの織田信長が相手ですから、謙信が上洛戦を仕掛けたときにどうなつたかは分かりませんがもしかしたら歴史が変わつていたかもしれません。

このように魅力の詰まった日本酒を嗜む「日本酒会」に興味を持った方はぜひ何かの機会にお声掛け下さい。

第五回研修会を終えて 松浦 礼子

こんにちは、松浦です。私は現在、飲食や風営分野を中心に行政書士として活動しております。これまでに多くのクライアントさまと向き合い、事業の許認可手続きや施設基準の調査、運営に関するサポートを行ってまいりました。今回の研修会では、飲食・風営のブースのファシリテーターを務めさせていただきました。

12月11日に開催された「第五回研修会」のテーマは「事務所経営」でした。飲食・風営という特化した分野で、参加者の皆さまと直接意見交換ができ、とても有意義な時間となりました。

研修中、参加者からは自身の得意分野の業務の特徴や取り組みについて、具体的な情報共有がありました。その中で、私のグループの参加者には、施設基準に関わる業務を多く手がけている方が多く、共通の課題や工夫について話し合うことができました。このような共通点を通じて、専門分野における実務の奥深さを改めて感じました。

また、グループ全体の意見として「丁寧な仕事をするのが次の仕事に繋がる」という考えが共有されており、目の前のクライアントに誠実に向き合うことの重要性を改めて実感しました。この結論は、私自身の日々の業務に対する姿勢を振り返るきっかけにもなり、大きな学びとなりました。



ファシリテーターとしてグループの議論をまとめる役割を担う中で、他の参加者の視点や取り組みから多くの刺激を受け、非常に有意義な時間を過ごすことができました。今後も、こうした経験を活かしながら、より良い仕事を目指していきたいと思えます。



最後に、このような貴重な機会をいただいたことに感謝申し上げます。引き続き、研修会で得た学びを実務に活かしながら、丁寧な仕事を心がけていきます。

忘年会に参加して 松浦 礼子



12月11日に開催された「第五回研修会」の後、厚生部の皆さんが準備してくださった忘年会に参加しました。今年1年の活動を振り返りながら、リラックスした雰囲気の中で、楽しい時間を過ごすことができました。

会場は、八王子にある老舗料亭「なか安」。落ち着いた雰囲気の中で、当日は すき焼きが提供されました。厳選された国産牛肉と旬の野菜が特製の割り下で煮込まれていて、

どの料理も本当に美味しく、温かい料理が心も体も癒してくれました。参加者同士で囲む食卓は、やはり特別な時間になりますね。

乾杯の挨拶は中塚支部長が務められ、「2024年の活動を振り返り、2025年もさらに良い年にしましょう」との言葉をいただきました。この挨拶をきっかけに、会場全体が和やかな空気に包まれ、自然と会話が弾みました。

途中では、入会して1年未満の新入会員の皆さんによる自己紹介が行われました。少し緊張した様子の方もいらっしゃいましたが、お酒が入った和やかな雰囲気の中、ユニークな自己紹介が続き、笑いが溢れる場面もありました。こうした交流を通じて、新しいメンバーとより近い距離感を感じられたのが嬉しかったです。

また、各部からのお知らせもあり、普段なかなか知る機会のない他部の活動状況を聞くことができたのも、良い刺激になりました。

締めは佐々木副支部長が務め、「事務所の発展を祈念して」との言葉とともに一本締めを行いました。この一言が、参加者全員の気持ちを一つにまとめ、忘年会の締めくくりとしてふさわしいものでした。

1年間共に活動した仲間と美味しい料理を囲みながら、心温まる時間を共有できたことに感謝しています。厚生部の皆さん、素晴らしい会を準備してくださりありがとうございました。2025年も皆さんと力を合わせ、さらに良い1年にしていきたいと思えます。

八王子支部 ゴルフ部活動報告

ゴルフ部では、親睦を深めながらリフレッシュできる活動を定期的に行っています。今回は、10月16日に上野原カントリークラブ、12月3日に大厚木カントリークラブでのプレーを楽しみました。

☆上野原カントリークラブ（10月16日）



この日は松浦が体調不良で欠席しましたが、他のメンバーが集い、充実した時間を過ごしました。大槻先生がバーディーを2つ決める素晴らしいプレーを見せ、和田先生や藤沼先生も好調でパーが続出。午後になると少し疲れが見え、スコアが乱れる場面もありましたが、笑顔の絶えない1日となったようです。

☆大厚木カントリークラブ（12月3日）



12月3日は、風もなく温かい絶好のゴルフ日和に加え、美しい紅葉がコース全体を彩り、秋から冬への移り変わりを感じられる特別な一日となりました。赤や黄に染まった木々がフェアウェイやグリーンを囲み、参加者全員がその景色に感嘆の声を上げながらプレーを楽しみました。

特に印象的だったのは、紅葉の美しさが映える広々としたコースの中でのプレーです。冬らしい静けさと相まって、自然の美しさを満喫しながらリラックスした時間を過ごすことができました。メンバー同士で和やかな会話が弾みました。

昼食では、美味しい料理が提供されました。紅葉を眺めながらの食事は格別で、心も体も温まるひとときとなりました。

ゴルフ部では、早朝スタートから午後一で終了するスケジュールを採用しており、その後の時間を有効活用できる点も好評です。次回も、参加メンバーとの親睦を深めながら、新しいコースでのチャレンジを楽しみにしています。ゴルフ部へのご参加をお待ちしています！



投稿のご案内

東京都行政書士会八王子支部 会員各位

平素は当支部の運営にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

東京都行政書士会八王子支部広報部では、「行政はちおうじ・ひの」に掲載する支部会員の皆様からの投稿を、下記の要領にしたがって募集しています。

投稿要領

1. 募集する原稿

行政書士業務に関する記事に限らず、提言、雑感、短歌、俳句、川柳、4 コマ漫画など、幅広く皆様の投稿を募集いたします。

2. 原稿の送付方法

電子メールに限らせていただきます。kouhou@gyoseisyosi.net 宛てに原稿ファイルを添付して、件名を「行政はちおうじ・ひの用原稿」としてお送りください。

3. 投稿原稿の採否

投稿原稿の採否は、広報部の編集会議で決定いたします。内容によっては掲載できない場合があります。

4. その他

広報部における編集会議において加筆、修正、削除等を行うことがあります。

以上です。皆様からの多くの投稿をお待ちしております。

編集後記

斉藤です。今回も八王子支部では多彩な活動を行いました。支部の絆が深まる場も多くあるのが印象的です。また「日本酒会 つれづれ記」の記事は日本酒の楽しみ方からお酒にまつわる歴史上の人物のエピソードまで知的好奇心をくすぐる内容でしたね。次回の広報誌もどうぞお楽しみに！

東京都行政書士会八王子支部広報『行政はちおうじ・ひの』

発行人 東京都行政書士会八王子支部 支部長 中塚良二

〒192-0056 東京都八王子市追分町 9 番 11 号

TEL 042-686-3425 FAX 042-623-9516

広報部 藤沼 隆志・松浦 礼子・長岡 俊行・大槻 卓也・田中 真理子・斉藤 愛美